

令和6年度（2024年度） 数学科 年間指導計画【第2学年】

評価 方法	ア 定期テスト エ 宿題 キ 発言・発表	イ 単元テスト オ 授業ノート ク 授業態度	ウ 提出物（問題集・ワーク・課題プリント等） カ ワークシート・振り返りシート（ポートフォリオ） ケ 実技テスト
----------	----------------------------	------------------------------	--

教科横断的視点： 他教科関連（教科名） 内容

月	章	時数	学習内容	評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1章 文字と式	16	多項式の計算 単項式の乗法と 除法 式による説明 等式の変形 章の問題	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 （アイウオカ） ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 （アイウオカ） ・文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 （アイウオカ） ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。 （アイウオカ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 （アイウオカ） ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。 （アイウオカ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を使った式の必要性和意味を考えようとしている。 （ウカキク） ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 （ウカキク） ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。 （ウカキク） ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 （ウカキク）
5						
6	2章 連立方程式	13	連立方程式と その解き方 連立方程式 の利用 章の問題 栄養素・住居 (家庭)	<ul style="list-style-type: none"> ・2元1次方程式とその解の意味を理解している。 （アイウオカ） ・連立2元1次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解している。 （アイウオカ） ・簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。 （アイウオカ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・1元1次方程式と関連付けて、連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 （アイウオカ） ・連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。 （アイウオカ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・連立2元1次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 （ウカキク） ・連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 （ウカキク） ・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 （ウカキク）

月	章	時数	学習内容	評価規準			
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
6	3章 1次関数	20	1次関数 1次関数の値 の変化 1次関数 のグラフ 1次関数の式を 求める方法 2元1次方程式 のグラフ 連立方程式と グラフ	<ul style="list-style-type: none"> 1次関数について理解している。 (アイウオカ) 事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。 (アイウオカ) 2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。 (アイウオカ) 1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 (アイウオカ) 1次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。 (アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 1次関数として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見だし、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 (アイウオカ) 1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 (アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 1次関数の必要性和意味を考えようとしている。 (ウカキク) 1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (ウカキク) 1次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 (ウカキク) 	
7			1次関数 とみなすこと				
9			1次関数の グラフの利用 1次関数と図形				
			章の問題				
10	4章 平行と合同	17	多角形の角の和 の説明 平行線と角 合同な図形の 性質と表し方 三角形の 合同条件 証明のすすめ方	<ul style="list-style-type: none"> 多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 (アイウオカ) 平行線や角の性質を理解している。 (アイウオカ) 平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 (アイウオカ) 証明の必要性和意味及びその方法について理解している。 (アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な平面図形の性質を見だし、平行線や角の性質をもとにしてそれらを確認、説明することができる。 (アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 証明の必要性和意味及び証明の方法を考えようとしている。 (ウカキク) 平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 (ウカキク) 平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 (ウカキク) 	
11			章の問題				

月	章	時数	学習内容	評価規準				
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
11	5章 三角形と四角形	23	二等辺三角形の性質 二等辺三角形になるための条件 直角三角形の合同 平行四辺形の性質 機械が動く仕組み (技術) 平行四辺形になるための条件 特別な平行四辺形 平行線と面積 章の問題	<ul style="list-style-type: none"> 証明の必要性和意味及びその方法について理解している。(アイウオカ) 定義やことがらの仮定と結論、逆の意味を理解している。(アイウオカ) 反例の意味を理解している。(アイウオカ) 正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。(アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。(アイウオカ) 証明を読んで新たな性質を見だし、表現することができる。(アイウオカ) 三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し、表現することができる。(アイウオカ) ことがらが正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。(アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 証明の必要性和意味及びその方法を考えようとしている。(ウカキク) 平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(ウカキク) 平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(ウカキク) 		
12			6章 確率	10	同様に確からしいこと いろいろな確率 確率による説明 章の問題	<ul style="list-style-type: none"> 多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を理解している。(アイウオカ) 簡単な場合について確率を求めることができる。(アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。(アイウオカ) 確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。(アイウオカ) 	<ul style="list-style-type: none"> 場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。(ウカキク) 不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。(ウカキク) 確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。(ウカキク)
1					7章 データの比較	6	四分位範囲と箱ひげ図 章の問題	<ul style="list-style-type: none"> 四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。(アイウオカ) コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。(アイウオカ)
2	3							